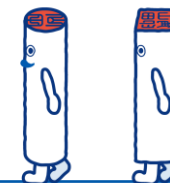




電子印鑑なら GMOサイン

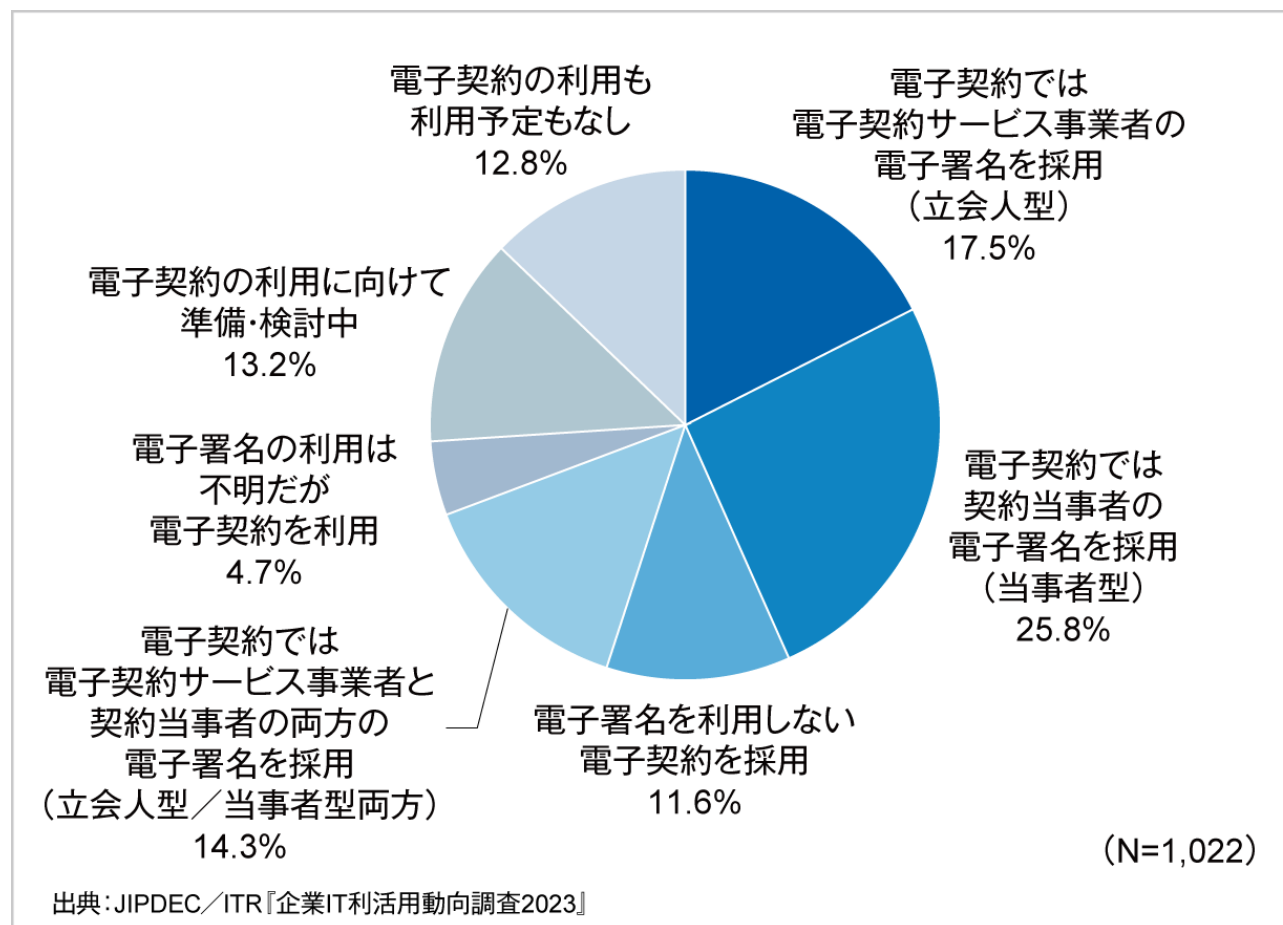
サービスのご提案

電子契約の導入傾向



電子契約の利用企業率

電子契約の利用企業は、2022年の69.7%から73.9%に拡大しました。なかでも、「**立会人型と当事者型の両方を採用している**」企業の割合が4.3ポイント増と最も増えました。



“紙+押印”による従来の契約締結に代わり、“電子文書+電子署名”で締結する契約を指します。



電子契約の 主なメリット

- ① 締結コストを削減
- ② 締結手順の高速化
- ③ 業務の効率化
- ④ コンプライアンス強化
- ⑤ 事業継続計画・災害対策

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子文書（PDF）
押印	印鑑 or サイン	高度電子署名・ 電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	実印相当※1

※1 実印タイプ（当事者型 電子署名）の場合

電子契約のメリット（コスト削減）

印紙税や契約締結・保管コストを**すべて削減**でき、月々の契約数が多いほど、**費用対効果**が高くなります。

ご利用例		発生費用			
ケース	月々の契約状況	従来（紙）		電子契約 電子印鑑GMOサイン 契約印&実印プラン （電子署名）	
印紙が必要な 契約が 多い 場合	印紙税：30万円 契約数：200件	月間	560,000円	月間	28,800円
		内訳	印紙税 300,000円 作業コスト 200,000円 送料等 60,000円	内訳	基本料 8,800円 送信料※ 20,000円 ※電子署名送信料（100円/回数）
印紙が必要な 契約が 少ない 場合	印紙税：2万円 契約数：20件	月間	46,000円	月間	10,800円
		内訳	印紙税 20,000円 作業コスト 20,000円 送料等 6,000円	内訳	基本料 8,800円 送信料※ 2,000円 ※電子署名送信料（100円/回数）

印紙税

郵送費
作業コスト
印刷代
封筒
保管料

年間
約**80%**の
コスト削減！

プラン年間契約

従来（紙） 電子契約
672万円 – **34.56万円** で
637.44万円コスト削減！

※ 年間換算

従来（紙） 電子契約
55.2万円 – **12.96万円** で
42.2万円コスト削減！

※ 年間換算

※ 記載されている金額はすべて税抜きです。

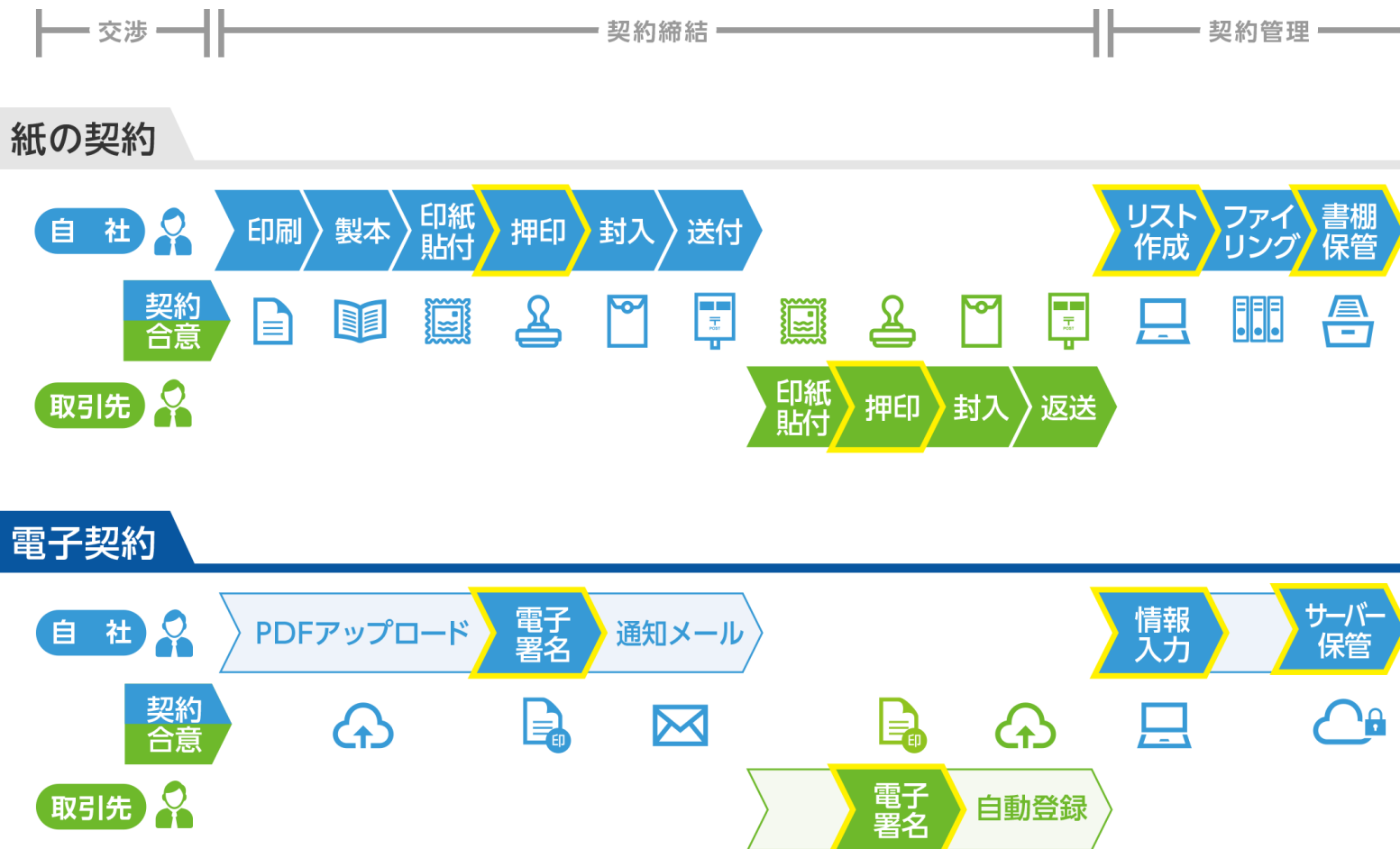
電子契約のメリット（契約締結のスピード化）

印刷・製本・送付・回収が不要。**最短数分で契約締結**を可能に。

印刷から保管まで、
手間も時間も掛かる…



契約業務の工数を
約**80%削減**！



煩雑になりがちな契約書の管理も電子印鑑GMOサインなら
解決できます。



契約書リストの
更新が面倒…

契約リスト生成

クラウド上で簡単に
リストを作成できます。

必要なときに
必要な書類が
見つからない…

検索機能

契約書名や契約金額、
相手先名など、複数の
項目で柔軟な検索
ができます。

原契約がどれか
わからない。
どこかに覚書が
あったはず…

関連契約

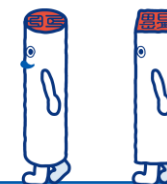
保管している文書同士
を親文書・子文書で
紐づけ可能。

契約の更新・
解約期限をつい
忘れてしまう…

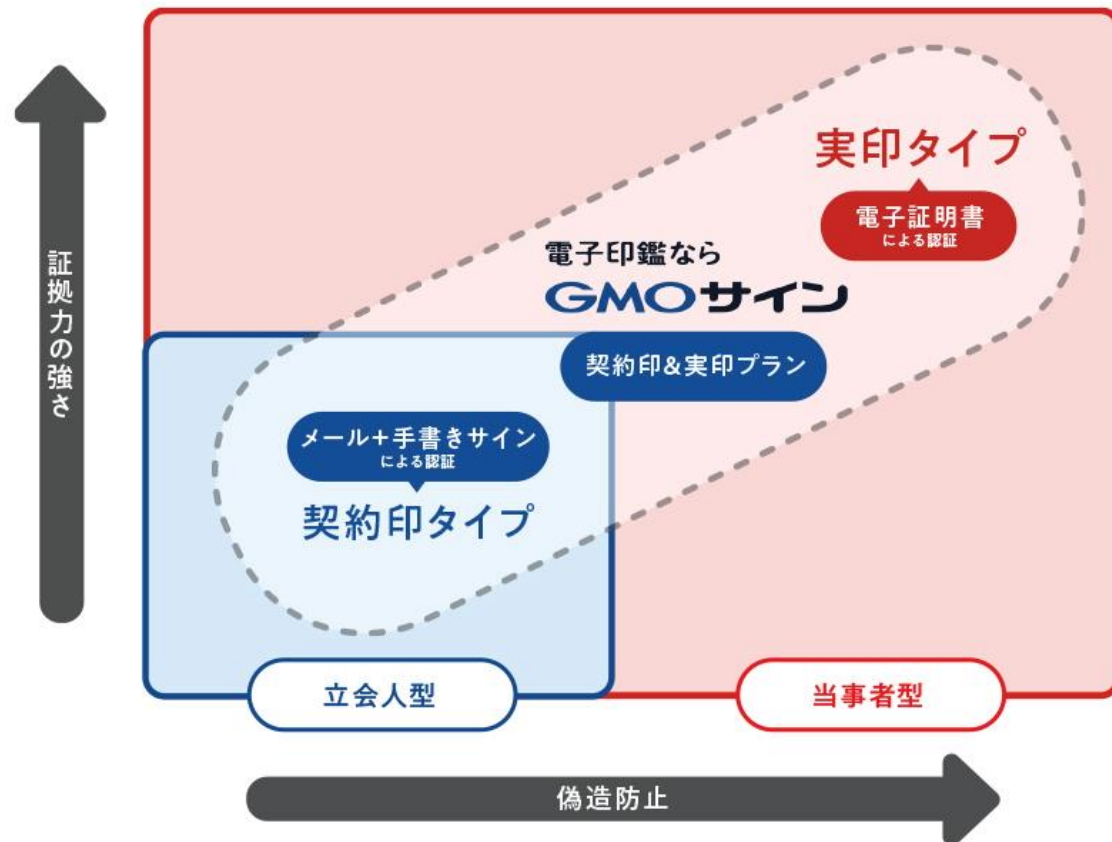
リマインド通知

リマインド通知機能で
契約の有効期限をお知
らせ。更新や解約漏れ
を防ぎます。

電子契約サービスの選び方



選定ポイント		持つべき視点
基本	証拠力・署名権限管理	実印タイプ （電子証明書による署名）を選択することができるか？
	導入負担	契約印タイプ （メール認証による署名）を選択することができるか？
	税対応 / 検証可能期間 （タイムスタンプ）	認定タイプスタンプ が付与されるか？ 付与されるとして、標準対応か、オプション対応か？ （付与されていない場合、1年～2年で署名の有効性を検証できなくなります）
	税対応（検索機能）	電子帳簿保存法 に基づいた 検索機能 を備えているか？ （備えていない場合は、印刷して書面で保存する必要があります）
任意	紙の契約書の一元管理	紙で締結した契約書も同一システム内で管理できるか？
	ガバナンス	閲覧範囲の制限が可能か？
	セキュリティ	閲覧やダウンロードなどの 操作ログ管理 ができるか？
	電子証明書の設定	電子署名を利用する場合、電子証明書をPCにインストールなどの設定が必要か？



電子印鑑・電子契約は、目的に応じた適切なサービス選びが重要です。

社内外で扱う様々な契約書類で、「認印」「契約印」「実印」を使い分けるように、印鑑の電子化においても同様な使い分けの考え方ができます。

法的効力があり偽造防止にも対応できる電子署名方法は、2種類あります。

当事者型 電子署名 → **実印タイプ**

立会人型 電子署名 → **契約印タイプ**

実印タイプ（当事者型 電子署名） - Digital Signature -

認証局により事前発行された **本人の電子証明書** を使って署名



- ✓ **長所**：電子署名法に準拠し、**本人性担保の効力が非常に強い**。
印章規定や押印権限など、**厳格なガバナンスとの親和性が高い**。
- ✗ **短所**：電子証明書の取得が必要なため、**契約相手の負担と手間が大きい**。

契約印タイプ（立会人型 電子署名） - Electronic Signature -

本人宛に送信した メール内のアドレス(URL) から署名



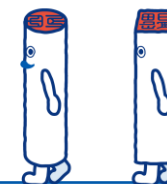
- ✓ **長所：**メール認証による本人確認のみで署名ができるため、
契約相手の負担が少ない。比較的ライトな文書で利用しやすい。
- ✗ **短所：**メール認証で署名ができるため、**押印権限管理が煩雑**になりやすい。

2種類の電子契約の違い

		実印タイプ（当事者型 電子署名）	契約印タイプ（立会人型 電子署名）
導入面	電子証明書	必要	不要
	契約相手の負担	あり	なし
証拠力	完全性の担保 （改ざん防止）	○ （タイムスタンプ）	○ （タイムスタンプ）
	本人性の担保	認証局による本人確認 （印鑑証明/企業DB + 電話確認）	メール認証（+手書きサイン）
	証拠力の強さ	○ （実印相当）	○
導入効果	印紙代等のコスト削減	○	○
	契約締結の効率化	○	○

- ✓ 法的な本人性担保やガバナンスを重視する場合は、**実印タイプ**が最適
- ✓ 契約相手の手間・負担の少なさを重視する場合は、**契約印タイプ**が最適

電子印鑑GMOサインのサービス内容



法的に有効なクラウド型の電子契約サービスです。

《 導入企業数No.1※ 》

350社以上の事業者にご利用いただいております。

※導入企業数は「電子印鑑GMOサイン（OEM商材含む）」を利用した事業者数（企業または個人）。1事業者内のユーザーが複数利用している場合は1カウントする。自社調べ（2023年11月）

運営会社は、クラウド・ホスティング、セキュリティ事業をはじめ、幅広いラインナップでお客さまのビジネスを支えています。

クラウド・ホスティング事業

- 販売実績24年
- ITインフラ提供実績 国内最大級11万社以上

セキュリティ・電子認証事業

- 電子証明書発行実績累計 2,500万枚以上
- SSLサーバ証明書発行実績 440万枚以上
- 国内シェアNo.1 / 海外シェアNo.3

「電子印鑑GMOサイン」の5つのポイント



電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2,500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。
電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。



Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。
Adobe Reader でも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。
締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



タイムスタンプ

認定タイムスタンプを標準付与／各種法令にも適合

セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与。
時刻保証とともに非改ざん性も担保。e-文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。



実印タイプ・契約印タイプに両対応

文書の性質や相手にあわせた締結が可能

ハイブリットでも利用できるため、自社は実印タイプ（当事者型）で法令適合性や押印権限を限定しつつ、相手方は契約印タイプ（立会人型）でスピーディに契約締結。

他社サービスとの比較

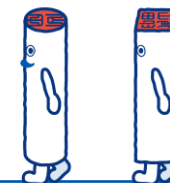
○ 標準対応
△ オプション、外部サービス連携、上位プランで利用可能
× 非対応

電子印鑑なら
GMOサイン

機能一覧	用途・利用理由	GMO サイン	A社	B社	C社
契約印タイプ (メール認証による署名)	メール送信で簡単に署名依頼・締結ができる	○	○	○	○
実印タイプ (電子証明書による署名)	署名者の本人確認がより確実にできて信頼性が高い	○	×	×	×
認定タイムスタンプ	作成時刻の信頼性・電子契約の長期保存でも活用	○	○	×	○
二要素認証	第三者の悪用防止・セキュリティの大幅強化	○	○	○	△
SMS認証	個人（toC）向けの契約・取引がよりスムーズに	△	×	△	△
本人確認書類添付	身分証明書の提示対応で確実な本人確認が可能	△	×	×	△
手書きサイン	スマホでの署名対応において特に便利で、簡単にサインすることができます	○	×	○	×

※2022年8月時点：当社調べ

ご利用イメージ



利用イメージ① 取引先との契約

業務課題

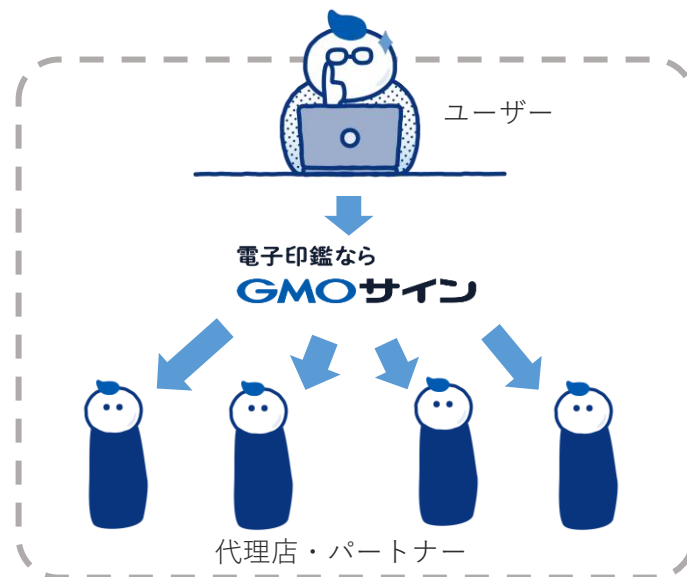
毎月20件ほどが加入する **代理店契約** と **個別契約** を締結

代理店との契約業務に
多額の費用と**多くの業務工数**が掛かってしまう。

- ・各代理店との契約ステータスを管理するのが大変…
- ・返送用封筒も同封して送るため、印紙や送料を含めると年間コスト300万円…
- ・早く取引を開始したいのに契約書が届かない…



導入効果



契約締結の工数を**80%削減**



契約書の締結にかかっていた
印紙税・送料を**100%削減**

利用イメージ② 申込書・検収書の回収

業務課題

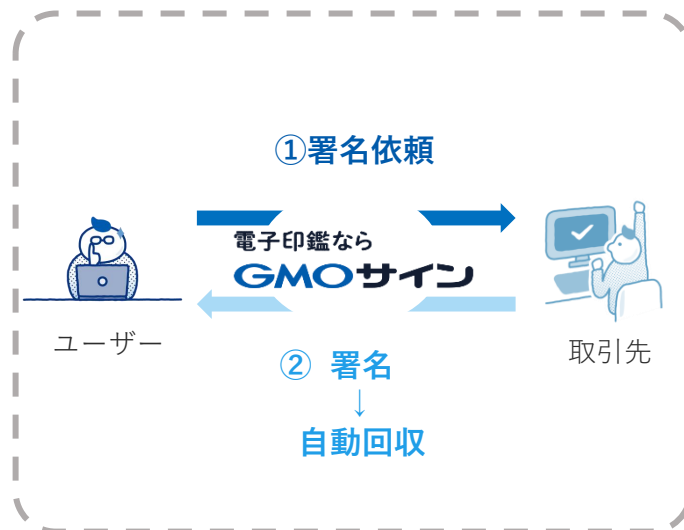
月間200件のサービス申込に際して **申込書・検収書** をお客様から取得

申込・検収の意思は確認しているにもかかわらず
書類の回収に **2週間** ほど掛かってしまう。

- ・ 申込書の督促、回収に営業スタッフの時間が割かれる…
- ・ 検収書を回収できないため、今月の売上げに計上できない…
- ・ 申込書、検収書を回収したか失念してしまった…



導入効果

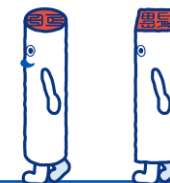


申込書・検収書の回収の時間を
2週間から 1日に短縮



申込書・検収書の送付・回収の
送料を**100%削減**

ご利用料金



MSMご利用料金（料金プラン）

※価格は税抜表記です。
※1件あたりの送信文書数の上限は10文書までになります。
※送信後の署名有効期限：30日
※署名を再依頼する場合は送信料が発生しません。

※価格は税抜表記です。

※1件あたりの送信文書数の上限は10文書までになります。

※送信後の署名有効期限：30日

※署名を再依頼する場合は送料が発生しません。

契約印&実印プラン (立会人型&当事者型)		
契約内容	月額基本料金	8,800 円
	送信料 契約印タイプ (立会人型)	100円/件 ※発注単位：10 (送信文書パック)
	送信料 実印タイプ (当事者型)	300円/件 ※発注単位：10 (送信文書パック)
	電子証明書	年間 0 円/枚 (※2枚目以降は年間8,000円/枚)
	最低利用期間	1カ月間
	ユーザー数	無制限

オプション料金 | セキュリティ・内部統制パック

セキュリティ・内部統制パック

数十名以上での
ご利用におすすめ

初期費用	50,000 円	(税抜)
月額基本料	50,000 円	(税抜)
提供機能	IPアドレス制限	接続元のIPアドレスを制限することにより、社外からのログインを防止し第三者から接続されるリスクを下げるだけでなく、就業時間外での従業員の不用意な接続を防止できます。
	SSO・IdP連携 (SAML)	既存のID管理サービスと連携することで、退職者の停止漏れの防止や、既存の社内アクセス方法を遵守させることが可能です。※別途 外部IdPサービスの初期費用、月額費用、ID費用などがかかります
	メールワンタイムパスワード	ログイン時に、登録メールアドレス宛にワンタイムパスワードを送信し、セキュリティを強化します。
	ワークフロー固定	ログインユーザー毎に承認ルートを固定することで、社内承認のない契約締結を防止できます。
	一括ユーザー管理	CSVをアップロードすることで、ユーザー管理（新規登録、更新・編集、削除）をまとめて一括で行うことができます。ご利用ユーザー数が多い会社さまにおすすめの機能です。
	フォルダCSV一括登録	CSVをアップロードすることで、フォルダ管理（新規登録、更新・編集、削除）をまとめて一括で行うことができます。
	文書ダウンロード許可 (文書閲覧者・署名者ロール)	ユーザーロール（役割・権限）の「文書閲覧者」と「署名者」に対して、文書ダウンロードを許可します。

オプション料金 | セキュリティ・内部統制パック

セキュリティ・内部統制パック

数十名以上での
ご利用におすすめ

提供機能

スキャン文書管理

紙面締結文書もGMOサイン内に格納することで、二重管理に起因するミスや業務上の無駄を削減します。

※基本容量：10GB（10GB超は、10GB毎に月額5,500円で拡張可能）

※アップロード可能な文書種類は、保護やパスワードなしのPDF文書

送信件数明細

署名依頼の送信件数を月ごとにCSVでダウンロードできます。

システム管理者ロール

ユーザー追加・削除やフォルダ設定などの権限を付与します。システム管理に特化したロールです。

※管理者ロールとは異なり、文書閲覧や編集権限は付与されません

パスワードの有効期限設定

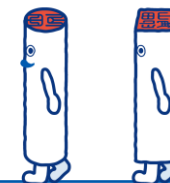
ログインパスワードの有効期限を管理者にて一括設定することができます。

日数の設定は15日～365日で設定が可能です。

オプション料金 | 本人確認パック

本人確認パック		従業員との契約やBtoC契約に最適
初期費用	100,000 円（税抜）	
月額基本料	20,000 円（税抜）	
提供機能	画像埋め込み機能 （身分証添付）	署名相手がその場でスマートフォンなどで撮影した身分証などを画像として添付することができるようになり、相手方に対して本人確認のための身分証などの提出も同時に求めることができ、書類回収の手間を軽減します。
	運転免許証様式チェック	運転免許証や運転経歴証明書の様式チェックを追加することができる機能です。 ※通常の送信料に加え、様式チェックをする署名者1人につき60円（税抜）が加算されます。
	署名者による ファイル添付機能	署名依頼の相手に対して、ファイル添付を依頼する機能です。署名者側でpdf・jpg・png形式のファイルを追加添付頂くことが可能です。
	アクセスコードのSMS送信	文書へアクセスするための一時的なコードを自動的にシステム上で生成し、署名依頼先（スマートフォン携帯電話）に送信することができます。そのため、より高度な機密強化が可能です。 ※アクセスコードのSMS送信料：50円／1件（送信先側で3回発行可）
	SMS送信	本人性を担保しづらいGmailやYahooメールといったフリーメールアドレスしか持たない相手に対して、本人性の担保能力の高い携帯電話番号宛に署名依頼を送信することで、証拠能力を高めます。 ※別途、携帯電話へのSMS送信時に通信料（1通信あたり30円）がかかります。1件の署名処理に対して、署名依頼時と署名完了時の合計2通信発生します。

推奨環境/セキュリティについて



GMOサインはブラウザ上で動作するシステムです。各OS（オペレーティングシステム）での推奨環境は以下の通りです。（2023年7月時点）

■ GMOサイン管理画面

【Windows】

Windows 10以上

- Chrome 最新版
- Internet Explorer 最新版
- Firefox 最新版
- Edge 最新版（※Chromium版含む）

【Macintosh】

MacOS 10.15 以上

- Safari 最新版
- Chrome 最新版

■ GMOサイン署名画面

【Windows】

Windows 10 以上

- Chrome 最新版
 - Internet Explorer 最新版
 - Firefox 最新版
 - Edge 最新版
- （※Chromium版含む）

【Macintosh】

MacOS 10.15 以上

- Safari 最新版
- Chrome 最新版

【Android】

Android 9.0 以上

- Chrome 最新版

※Galaxyブラウザ、
らくらくスマートフォンなどの
簡単操作のスマートフォンは対応外

【iPhone / iPad】

iOS 15以上（iPhone8以上）

iPadOS 14 以上

- Safari 最新版
- Chrome 最新版

セキュリティ

安全性



WAF (Web Application Firewall)

不正な攻撃からシステムを保護



セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者による
ぜい弱性診断を定期的実施



専用環境で署名鍵保管

すべての署名鍵は、堅牢な環境で
生成・保管し、不正利用を防止



ファイル暗号化

1つ1つの契約データごとに個別に
暗号化し保存



通信の暗号化

通信を暗号化し盗み見や改ざんを防止



当社にてISMS取得済

情報セキュリティマネジメントシステム
ISO/IEC 27001:2013・JIS Q 27001:2014

信頼性



データバックアップ

すべての契約データを毎日バックアップ



災害対策（遠隔地バックアップ）

すべてのバックアップデータを
関東および関西のデータセンターに格納

内部統制



操作ログ管理機能

契約文書の閲覧やダウンロード等
各種操作を保存しており追跡が可能



閲覧権限・フォルダ機能

文書、またはフォルダごとに閲覧範囲を設定可能
部外秘の文書なども安心して保管



IP制限・多要素認証・外部IdP連携 **オプション**

社外からの業務外のアクセスやパスワード漏洩の対策も万全

サポート



連絡窓口

電話・メール・ウェブフォーム
ウェブ会議システム